

第 64 回日本臨床検査医学会学術集会
第 29 回世界病理臨床検査医学会連合会議

募金趣意書

ご挨拶

謹啓 入梅の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私儀、平成 29 年 11 月 15 日（水）～11 月 19 日（日）の 5 日間、国立京都国際会館におきまして、第 64 回日本臨床検査医学会学術集会ならびに第 29 回世界病理臨床検査医学会連合会議（The 29th World Congress of World Association of societies of Pathology and Laboratory Medicine（略称: WASPaLM））の大会長として同時開催させていただくこととなり、計画と運営に関する準備を進めております。

日本臨床検査医学会は 3,000 名の会員を擁する学会で、臨床検査医学に関する学理およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、臨床検査医学の進歩・普及を図り、もってわが国の学術の発展に寄与することを目的とし、年 1 回の学術集会を開催しております。一方 WASPaLM は、臨床検査医学と病理学の全ての領域の教育と実践を推進することにより世界各国における健康の増進を図ることを目的に設立され、現在 36 カ国の 45 の学会、協会、連合が加盟しております。国際会議は 2 年ごとに開催され、日本では 1983 年に第 12 回会議が東京で開催されて以来、34 年ぶりの開催となります。

本学会は「次世代の医療の進歩への貢献」“Contribution to Medical Innovation of the Next-Generation”をテーマに、あらゆる臨床検査医学領域にわたり、先端技術の開発を含めて研究発表と討論が行われるような内容を目指し、運営は簡素、質素を旨として日本臨床検査医学会ならびに WASPaLM の予算および参加費を中心に開催の準備を進めております。

しかしながら、本学会の開催に要する費用の全てを会員の参加費と若干の準備金で賄うことは困難で、大変苦慮しているところでございます。

つきましては、本学会開催の趣旨をご理解いただきまして、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。甚だ厳しい社会情勢の中、誠に恐縮ではございますが、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本学術集会及び連合会議は、公益財団法人群馬健康医学振興会の学会等助成事業に認定されたため募金は群馬健康医学振興会が行い、寄附金は免税措置の対象となります。

つきましては、募金要項及び寄附申込書を同封致しますので、ご寄附方宜しくようお願い申し上げます。

敬白

平成 29 年 6 月吉日

第 64 回日本臨床検査医学会学術集会

第 29 回世界病理臨床検査医学会連合会議

会長 村上 正巳

群馬大学大学院医学系研究科 臨床検査医学 教授

群馬大学医学部附属病院 検査部長